

<大会注意事項>

- 1 この大会は、（財）日本バスケットボール協会2014年度バスケットボール競技規則を適用する。
試合球は12面のボールとし、女子6号球、男子7号球を大会本部が準備する。
- 2 エントリー及び選手変更について
 - (1) ベンチエントリーは、選手15名とスタッフ5名、合計20名以内とする。スタッフの中にはコーチとアシスタントコーチが含まれる。
 - (2) 参加申込書提出後の選手の変更は、所定の用紙（「参加選手交代（変更）届用紙」）に、市町村教育委員会の教育長印（京都市は文化市民局長印、福知山市・亀岡市は市長印）を捺印のうえ、会場到着時に提出すること。変更用紙の提出（番号変更も含む）は、自チームの最初の試合の開始1時間前まで受け付ける。それ以降の変更は認めない。無届け出場や不正出場があった場合は、没収試合となるので注意すること。
 - (3) 大学生（専門学校生を含む）の登録は3名以内とする。また、本年度の国体選手（近畿・本国体登録選手）は、同一コート上（オン・ザ・コート）2名以内とする。
- 3 ベンチは、組み合わせ番号の小さいチームがコート内からTO席に向かって右側、ユニフォームの色は白色とする。
- 4 ユニフォームは、濃淡の2種類を準備し、前面に市町村名及び番号（4～18）、背面には背番号を明記すること。淡色のユニフォームは白色とする。アンダーガーメントはユニフォームからはみ出さないこと。ゼッケン・Tシャツは不可。
- 5 TOについて
 - (1) 11月15日第1試合及び16日は協会役員・補助員が行う。
 - (2) 11月15日（土）第2試合以降は、前の試合の負けチームが前後半とも担当する。
- 6 審判について
審判は、京都バスケットボール協会審判部が割り当てる。
- 7 競技時間について
 - (1) 競技時間は正規の時間で行う。
 - (2) 原則として競技は定刻に開始する。ただし、前の試合終了が遅れた場合は、10分間のインターバルを取る。
 - (3) 第2試合以降のチームは前試合のハーフタイム中にコートで練習できる。
- 8 開会式は、11月15日（土）10時より行う。第2試合までのチームが出席すること。なお、前年度優勝チームは優勝杯を持参し、開会式で返還すること。
- 9 3位と5位の表彰は試合終了後直ちにコートで行う。役員の指示に従うこと。
- 10 各市町の代表選手として、スポーツmanshipに反する行為がないよう心がけること。

<会場使用上の注意>

- 1 体育館の開館時刻は両日とも9時である。
- 2 第2試合以降のチームのウォーミングアップは屋外で行うこと。2階観客席通路でボールを使わずストレッチ等をすることはできる。前試合のハーフタイム中にはコートで練習できる。
- 3 体育館アリーナ内は2足制になっているので、厳守すること。外靴の管理も各チーム及び個人で行うこと。
- 4 貴重品は、各チーム及び個人で管理すること。車内の貴重品も同様に管理すること。
- 5 ゴミは、持ち帰ること。
更衣室及び応援席などに、ゴミを放置して帰ることのないように注意すること。
弁当の空き容器及び食べ残しの処理は、各自及び各チームで責任を持つこと。
- 6 体育館フロア内は飲食禁止なので、昼食等は役員の指示に従うこと。
- 7 喫煙は、指定された場所で行い、アリーナ・更衣室等の禁止場所では吸わないこと。
- 8 自動車で来場する場合は、交通渋滞等を考慮し時間に余裕を持つこと。